事業者向け

平成 30 年度 12 月実施

児童発達支援・放課後等デイサービスぽけっと自己評価表

公表　2018 年 12 月 25 日　　討議年月日　2018 年 12 月 3 日～2018 年 12 月 15 日

		チェック項目	はい	どちらともいえない (分からない)	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	5		法令に遵守したスペースは確保しています。お子様が活動できる広さは確保してあります。
	②	職員の配置数は適切であるか	4	4		法令を遵守し、適切に配置しています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	2	5	設備に関してはバリアフリー化の対応は実施しています。ただし、肢体不自由児と知的障害児を同一フロアーで支援する為、今後はエリアを区切る等の改善を計画しています。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参加しているか	2	6		最低でも１ヶ月に一度事業所内会議を実施して計画・実行・反省・改善を軸に会議を行なっています。計画事項は連絡事項として掲示も行なっています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	3		本年度より評価表の活用を開始いたしました。集計結果を基に業務改善を実施致します。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	5		事業所のホームページ及び事業所内の掲示板にて公開致します。
	⑦	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	2		定期的に社員研修会を実施しています。また、愛知県・市町主催の研修会にも積極的に参加しています。
適切な支援の提供	⑧	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	3		ご契約時及び毎年３月・９月にはアセスメントを取っています。その際、個別面談を実施し、支援計画書を作成しています。
	⑨	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツール(シート)を使用しているか	4	4		アセスメントシートは全施設が共通したシートを使用しています。
	⑩	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	3		活動プログラムは会議により決定しています。また、児童発達管理責任者が毎回内容を検証しています。
	⑪	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	2		活動プログラムは基本１週間単位で変更しています。
	⑫	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を設定して支援しているか	6	2		毎日仕切り計画書等を作成して、支援時間や季節に応じた内容の支援を実施しています。
	⑬	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	4		アセスメント・モニタリングを基に児童の個々の特性を重視した計画を作成しています。
	⑭	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8			

	⑮	その日の支援を職員間で必ず打合せをし、行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	2		当日は支援の申し送りを実施し、前日の振り返り、カンファレンスを実施しています。
	⑯	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	2		毎日支援の終了時に記録の確認と当日の問題点等を申し送りしています。

	⑰	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、作成しているか	5	3		モニタリング時は他の事業所・学校・家庭とも連携し適宜見直し、改善を行なっています。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑱	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した者が極力参加しているか	6	2		サービス担当者会議は、児童発達支援管理責任者を中心に日々支援を行っている児童指導員が参加しています。
	⑲	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	8			
	⑳	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	5		児童発達支援を行った実績が無い為、相互の情報共有は実施していません。ただし、保護者より記録として保育園等の支援記録を確認させて頂いています。
	㉑	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	5		現在学校を卒業した児童が少ない為、実績があまり無いですが、個人情報保護の範囲内で必要に応じ提供致します。
	㉒	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	5		市町の包括支援センター・社協等の職員をお招きしての催しの開催や、各研修会に参加しています。
	㉓	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	2	6		大口町地域包括支援センター担当部会へは、毎回欠かさず出席しています。
	㉔	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8			
	㉕	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント･トレーニング等の支援を行っているか	2	5	1	今現在は実施出来ていませんが、外部より講師をお招きしての講演会、研修会、動作法などのトレーニングを企画したいと考えています。
保護者への説明責任等	㉖	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	4		全ての事項において利用契約時に重要事項説明を行なっています。
	㉗	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	2		毎回連絡帳にて双方の様子をお伝えすると共に、別途質問等に関しては調査した内容、助言等適切に行なっています。
	㉘	様々な活動を通して(イベント等)保護者同士の連携を支援しているか	8			

	㉙	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	1		苦情に対しては管理者が適切に対応を行なうものとしています。発生した場合は、保護者及び支援者等に十分な聞き取り調査等を行うと共に、迅速に対応しています。
	㉚	定期的にお便りやホームページ等で、活動概要や行事予定を子どもや保護者に対して発信しているか	8			
	㉛	個人情報に十分注意しているか	7	1		申し送り時に注意喚起する他、職員には誓約書面等において、その管理を徹底しています。
	㉜	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	4		障がいの特性や能力を適切に判断し、適宜絵カードやボードを使用して支援を行っています。また、保護者にも様子をお伝えさせて頂いています。
非常時等の対応	㉝	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	4		関係省庁の指導に準じ其々のマニュアルを整備し、事業者内で閲覧が出来る様にしています。保護者に関しては今後閲覧が可能な様に改善致します。
	㉞	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8			
	㉟	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	2		年に１回虐待予防研修を実施しています。 又、職員にはアンガーマネジメント教育も実施しています。
	㊱	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	5		強度行動障害及び著しい自傷行為を伴う児童等の在籍が無かった為、身体拘束を行う状況にはなっていませんが、書類及びマニュアルはすでに用意して有ります。また、研修も実施しています。
	㊲	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	5		食物アレルギーについては各家庭と連携し、保護者の指示により対応しています。
	㊳	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8			